

集計作業の自動化で、データ駆動型の基盤を構築

可視化

業務改善

申請事業者：有村歯科・口腔外科（宮崎市）
業種：医療（歯科診療所）

従業員数：12名
設立：2021年



クラウド型の予約システムの導入で、集計作業を自動化し、データ駆動型の経営へ！

取組の概要

導入部門：医院全体
導入業務：受付業務・診療業務・技工業務
導入目的：冠製作工程削減、受付業務の軽減
導入技術：口腔内スキャナ「プライムスキャンコネクト」
クラウド型予約システム・診察券アプリ「どこでもアポアプリ」
導入手法：口腔内スキャナとクラウド型予約システム・アプリの導入
導入費用：¥2,648千円（税抜）

導入前

印象採得手作業によるプロセス

- ① トレー選択
- ② 印象材練和
- ③ 印象採得
- ④ etc...

冠製作の約14工程を院内で作業

導入後

口腔内スキャナによるプロセス

- ① スキャン
- ② データ化
- ③ ラボに送信

3工程に大幅削減！！
（外部技工所依頼）



紙台帳での運用

紙台帳からキャンセル率など手作業で集計

電話連絡業務

キャンセルによる機会損失防止の電話連絡



どこでもアポ

予約データの蓄積により各種統計機能を利用



どこでもアプリ

前日に予約のお知らせをプッシュ通知にて自動配信



取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ①口腔内の型取り作業において、戻り作業が発生し、治療時間が長引くことでスタッフの残業が発生していた。
 - ②キャンセルを防止するために実施している、来院前の電話連絡に負荷かかっていた。
 - ③経営上必要な分析を、紙台帳から手作業で集計しており、時間を要するため作業の定着化が進んでいない。
- 解決に向けた課題設定等
 - ①口腔内スキャナを導入し、型取り作業をカメラでのスキャンに置き換えることで、製作工程を削減。
 - ②アプリからの前日プッシュ通知により、電話連絡業務を廃止。
 - ③予約データを自動で蓄積し、集計作業を自動化。

取組の成果

- ・口腔内の型取りにかかる時間を、67%削減
12時間/月 → 4時間/月
担当による技術のバラつきもなくなり、戻り作業による患者への負担も解消できた。また、印象材による患者負担への軽減にも繋がった。
- ・電話連絡にかかる時間を、45%削減
33.5時間/月 → 18.4時間/月
電話連絡業務がアプリの自動プッシュ通知に置き換わり、受付連絡業務の負荷が軽減された。
- ・キャンセル率などの集計にかかる時間を、95%削減
20時間/月 → 1時間/月
日々蓄積される予約データ活用による、キャンセル率や中断患者の傾向を把握できるようになり、継続来院率向上を目的としたデータ駆動型の基盤を構築できた。